

令和2年度 業績優秀者返還免除申請書

(様式1-1)

令和 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

提出日を記入

本申請書記載事項に相違
免除認定を受けた場合、
を行うときにはその調査に

氏名およびフリガナは直筆で記入。
押印は今年度から不要。

認定者の職業や業績等について調査
業績による返還免除を申請します。

該当するものに✓

フリガナ

氏 名

大 学 院 名 長崎大学大学院

課 程 修士（博士前期）課程 専門職大学院課程 博士（博士後期）課程

研究科名・専攻名 学籍番号 学生番号を記入

奨 学 生 番 号 6 0 6 生 年 月 日 昭 和 平 成 年 月 日

現 住 所 〒 電話番号 ()

現在の住所を記入。卒業後に現住所が変更になる場合は、返還の手引きを参照し、スカラネットパーソナルより5月末までに機構に届け出ること。

■大学院における研究課題等

題 目	
概 要	

【返還誓約書の提出について】

該当するいずれかの□を■にすること。（提出予定の場合は提出予定年月も記載）

提出済み 提出予定（令和 年 月 大学へ提出予定）

【口座振替（リレー口座）加入申込の手続きについて】

該当するいずれかの□を■にすること。（手続き予定の場合は予定年月も記載）

手続き済み 手続き中 手続き予定（令和 年 月）

提出または手続きが確認できない場合、申請を受け付けません。

【記入上の注意】

- 「課程」欄は、該当するいずれかの□を■にすること。
- 「現住所」は大学へ届け出ている住所を記入すること。貸与終了後に連絡先が変更となる場合、返還のてびき（23頁）を参照のうえ必ず5月末までに機構に届け出ること。
- 特に優れた業績であることを証明する資料及び業績一覧表を必ず添付すること。